

事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
21111	(上水)震災対策事業(体制構築)(水道管路管理センター分)	公営企業局	水道管路管理センター	2
21122	(上水)施設更新・改良事業(安全・安心)	公営企業局	水道管路管理センター	3
51212	(上水)修繕等(水道管路管理センター分)	公営企業局	水道管路管理センター	4
51212	(簡水・中島)修繕等(水道管路管理センター分)	公営企業局	水道管路管理センター	5
51212	(簡水・北条)修繕等(水道管路管理センター分)	公営企業局	水道管路管理センター	6
51212	(工水)修繕等(水道管路管理センター分)	公営企業局	水道管路管理センター	7
51212	(上水)料金関連業務	公営企業局	水道管路管理センター	8
51212	(簡水・中島)料金関連業務	公営企業局	水道管路管理センター	9
51212	(簡水・北条)料金関連業務	公営企業局	水道管路管理センター	10
51212	(工水)料金関連業務	公営企業局	水道管路管理センター	11
51212	(上水)地図情報・図面管理等(水道管路管理センター分)	公営企業局	水道管路管理センター	12
51212	(簡水・中島)地図情報・図面管理等(水道管路管理センター分)	公営企業局	水道管路管理センター	13
53323	(上水)漏水防止対策事業(水道管路管理センター分)	公営企業局	水道管路管理センター	14
53323	(簡水・中島)漏水防止対策事業(水道管路管理センター分)	公営企業局	水道管路管理センター	15

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管理計画担当	連絡先	989-8472
------	-------	-----	------------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	(上水)震災対策事業(体制構築)(水道管路管理センター分)	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	1:直営	
21111							
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	災害等に強いまちをつくる		—	—	—	—	
施策	防災対策等の推進		—	—	—	—	
主な取組	危機管理体制の強化	根拠法令	水道ビジョンまつやま2019				
取組みの柱	危機事象に応じた体制の構築						
目的・背景	「水道ビジョンまつやま2019」の目標の1つである「地震などの災害に強い水道を構築します」を実現するため、災害時に必要な水道資機材の確保を順次進め、防災体制を向上させることを目的としている。						
対象・内容	・貯蔵品の購入 ・仮設給水栓の購入						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	水道事業会計	款	水道事業費用ほか	項	営業費用ほか	目	総係費ほか
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な 経費 (千円) 【R6 決算】	備蓄食料の購入費		163
予算 (千円)	事業費計	530	1,677	1,824			仮設給水栓の購入費		183
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	530	1,677	1,824					
決算 (千円)	事業費計	886	946			主な 取組 内容 【R6】	災害時に必要な水道資機材の確保 ・備蓄食料の購入 ・仮設給水栓の購入		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	886	946						
	(執行率)	167%	56%						
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1		特記 事項	1,300千円をR6年度からR7年度へ 繰り越し		
	その他								
	合計	0.1	0.1	0.1					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和10年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	備蓄食料の確保		目標	500	500	500	500	適切に購入できた。	
			実績	500	500				
	現状維持	個	達成率	100.0%	100.0%				
活動指標	仮設給水栓の確保		目標	1	1	1	1	適切に購入できた。	
			実績	1	1				
	現状維持	個	達成率	100.0%	100.0%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	災害時に必要な資機材の購入を滞りなく実施することで、防災体制をより向上させることができたため。							
課題	特に無し					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	引き続き、災害時の資機材を購入する必要があるため。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管路更新担当	連絡先	989-8475
------	-------	-----	------------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	(上水)施設更新・改良事業(安全・安心)		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
21122								
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】		各種計画該当	総合計画 (実施計画)	総合計画 (笑顔プログラム)	総合戦略		市長公約
政策	災害等に強いまちをつくる			○	○	○	—	
施策	防災対策等の推進							
主な取組	市有施設の耐震化		根拠法令	水道ビジョンまつやま2019				
取組みの柱	上下水道施設の耐震化							
目的・背景	甚大な被害が予想される地震等への対策として、水道施設の耐震化を図ることを目的としている。 老朽化が進む水道管(配水支管)の中でも、材質面で安全性に劣る硬質塩化ビニル管(VP)を、より安全性に優れる耐震管へ布設替えを行っている。							
対象・内容	・上水道施設の配水支管(硬質塩化ビニル管等)を耐震管に更新する。 老朽管路(硬質塩化ビニル管等)更新工事を実施 老朽管路(硬質塩化ビニル管等)更新工事に伴う測量設計等の委託を実施							

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	水道建設改良費	目	水道施設整備 事業費ほか
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な 経費 (千円) 【R6 決算】	硬質塩化ビニル管の更新		1,633,405
予算 (千円)	事業費計	2,689,000	2,433,442	3,455,184					
	国費・県費								
	市債	1,000,053	564,800	832,589					
	その他	110,501	14,052	38,576					
	一般財源	1,578,446	1,854,590	2,584,019					
決算 (千円)	事業費計	2,080,734	1,633,406			主な 取組 内容 【R6】	・硬質塩化ビニル管の更新工事 ・上記更新工事に伴う設計委託		
	国費・県費								
	市債	650,300	415,700						
	その他	25,200	17,900						
	一般財源	1,405,234	1,199,806						
	(執行率)	77%	67%						
人役	正規職員	12.0	12.0	12.0		特記 事項			
	その他								
	合計	12.0	12.0	12.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和10年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	硬質塩化ビニル管の更新延長		目標	17	11	15	15	目標を上回る更新工事を実施することができた。	
			実績	15.2	13.5				
	単年で増	km	達成率	89.4%	122.7%				
成果指標	硬質塩化ビニル管の残存率		目標	12	8.1	8.1	8.1	概ね計画どおりに残存率を削減することができた。	
			実績	10.8	10.2				
	累計で減		達成率	101.4%	97.7%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	事業を積極的に推進してきたことで、水道ビジョンまつやま2019で示す成果指標である残存率を削減できたため。							
課題	・材料費及び労務費の高騰による事業費と事業量の調整					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	甚大な被害が予想される地震等への対策として、水道施設の耐震化が急がれるため、引き続き、最終目標の達成に向けて硬質塩化ビニル管の更新に取り組む。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管路維持管理担当	連絡先	989-8473
------	-------	-----	------------	-----	----------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	(上水)修繕等(水道管路管理センター分)	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	2:委託	
51212							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる		－	－			
施策	上水道等の整備			－	－		
主な取組	上水道等の建設・維持	根拠法令	水道法第22条の2、水道ビジョンまつやま2019				
取組みの柱	施設の維持管理等						
目的・背景	水道管の漏水修繕等、適切な維持管理をすることで、水道水を安定して供給することを目的としている。昭和28年の上水道の給水開始を受けて、安定的な水運用をするため、継続して実施している。						
対象・内容	上水道の水道施設のうち、水道管とその付属設備を対象として維持管理業務を行う。 (令和5年度末 管路延長(導・送・配) 約2,277km) ①漏水等の修繕・・・漏水や不具合箇所の補修・修理 ②管路パトロール・・・管路埋設位置の道路上の漏水や弁栓類の動作確認等 ③洗管作業・・・・・・・水質異常(残留塩素低下や水温上昇等)が発生しやすい既存管路の計画的な洗管						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	配水及び給水費ほか
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費 (千円) 【R6 決算】	漏水修繕委託		129,975
予算 (千円)	事業費計	228,902	225,735	208,892			構造物の修繕	62,901	
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	228,902	225,735	208,892					
決算 (千円)	事業費計	172,205	197,187			主な 取組 内容 【R6】	・漏水等の修繕 ・弁栓類の取替えや高さ調整 ・管路パトロール ・水道管の洗管作業		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	172,205	197,187						
	(執行率)	75%	87%						
人役	正規職員	6.5	6.5	6.5		特記 事項			
	その他	0.5	0.5	0.5					
	合計	7.0	7.0	7.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	軽易な修繕(止水栓不良・量水器内漏水)の職員による修繕率		目標	85	85	85	85	漏水や不具合箇所を職員自身が積極的に修繕することで、迅速な対応につながった。	
			実績	89	90				
	現状維持	%	達成率	104.7%	105.9%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	漏水や不具合箇所の修繕に迅速に対応し、水道水を安定して供給することができたため。							
課題	特に無し					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	今後も水道水の安定供給のため、迅速な修繕対応を行っていく。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管路維持管理担当	連絡先	989-8473
------	-------	-----	------------	-----	----------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	(簡水・中島)修繕等(水道管路管理センター分)	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	2:委託	
51212							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる		－	－			
施策	上水道等の整備						
主な取組	上水道等の建設・維持	根拠法令	水道法第22条の2				
取組みの柱	施設の維持管理等						
目的・背景	水道管の漏水修繕等、適切な維持管理をすることで、水道水を安定して供給することを目的としている。平成16年度(H17.1.1)の旧中島町との合併以降、安定的な水運用をするため、継続して実施している。						
対象・内容	中島地区簡易水道の水道施設のうち、水道管とその付属設備を対象として維持管理業務を行う。 (令和5年度末 管路延長(導・送・配) 約106km) ①漏水等の修繕・・・漏水や不具合箇所の補修・修理 ②管路パトロール・・・管路埋設位置の道路上の漏水や弁栓類の動作確認等 ③洗管作業・・・水質異常(残留塩素低下や水温上昇等)が発生しやすい既存管路の計画的な洗管						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	簡易水道事業会計	款	中島地区簡易水道事業費用	項	営業費用	目	配水及び給水費ほか
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費 (千円) 【R6 決算】	漏水修繕委託		13,200
予算 (千円)	事業費計	9,309	8,794	10,624					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	9,309	8,794	10,624					
決算 (千円)	事業費計	7,889	14,853			主な取組 内容 【R6】	・漏水等の修繕 ・弁栓類の取替えや高さ調整 ・管路パトロール ・水道管の洗管作業		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	7,889	14,853						
	(執行率)	85%	169%						
人役	正規職員	0.3	0.3	0.3		特記事項	漏水修繕が当初の想定より多かったため		
	その他								
	合計	0.3	0.3	0.3					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	漏水を伴う修繕の受付後1週間以内対応率		目標	100	100	100	100	漏水箇所の特定に時間を要した箇所があった。
			実績	71.0	76.8			
	現状維持	%	達成率	71.0%	76.8%			
			目標					
			実績					
			達成率					
事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調						
	理由	漏水箇所の特定に時間を要した箇所があったが、それ以外のものについては迅速に対応し、水道水を安定して供給することができたため。						
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	今後も水道水の安定供給のため、迅速な修繕対応を行っていく。	

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管路維持管理担当	連絡先	989-8473
------	-------	-----	------------	-----	----------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	(簡水・北条)修繕等(水道管路管理センター分)	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	2:委託	
51212							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる		－	－			
施策	上水道等の整備						
主な取組	上水道等の建設・維持	根拠法令	水道法第22条の2				
取組みの柱	施設の維持管理等						
目的・背景	水道管の漏水修繕等、適切な維持管理をすることで、水道水を安定して供給することを目的としている。平成16年度(H17.1.1)の旧北条市との合併以降、安定的な水運用をするため、継続して実施している。						
対象・内容	北条地区簡易水道の水道施設のうち、水道管とその付属設備を対象として維持管理業務を行う。 (令和5年度末 管路延長(導・送・配) 約12km) ①漏水等の修繕・・・漏水や不具合箇所の補修・修理 ②管路パトロール・・・管路埋設位置の道路上の漏水や弁栓類の動作確認等 ③洗管作業・・・・・・・水質異常(残留塩素低下や水温上昇等)が発生しやすい既存管路の計画的な洗管						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	簡易水道事業会計	款	北条地区簡易水道事業費用	項	営業費用	目	配水及び給水費ほか
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費 (千円) 【R6決算】	漏水修繕委託		4,627
予算 (千円)	事業費計	3,461	4,079	3,844					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	3,461	4,079	3,844					
決算 (千円)	事業費計	1,183	4,631			主な取組 内容 【R6】	・漏水等の修繕 ・弁栓類の取替えや高さ調整 ・管路パトロール ・水道管の洗管作業		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	1,183	4,631						
	(執行率)	34%	114%						
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1		特記事項	漏水修繕が当初の想定より多かったため		
	その他								
	合計	0.1	0.1	0.1					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	漏水を伴う修繕の受付後1週間以内対応率		目標	100	100	100	100	漏水や不具合箇所を職員自身が積極的に修繕することで、迅速な対応につながった。	
			実績	80.0	100				
	現状維持	%	達成率	80.0%	100.0%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	漏水や不具合箇所の修繕に迅速に対応し、水道水を安定して供給することができたため。							
課題	特に無し					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	今後も水道水の安定供給のため、迅速な修繕対応を行っていく。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管路維持管理担当	連絡先	989-8473
------	-------	-----	------------	-----	----------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	(工水)修繕等(水道管路管理センター分)	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	2:委託	
51212							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる		－	－			
施策	上水道等の整備						
主な取組	上水道等の建設・維持	根拠法令	工業用水道事業法第14条				
取組みの柱	施設の維持管理等						
目的・背景	水道管の漏水修繕等、適切な維持管理をすることで、水道水を安定して供給することを目的としている。昭和27年の工業用水道の給水開始を受けて、安定的な水運用をするため、継続して実施している。						
対象・内容	工業用水道の水道施設のうち、水道管とその付属設備を対象として維持管理業務を行う。 (令和5年度末 管路延長(導・送・配) 約4.2km) ①漏水等の修繕・・・漏水や不具合箇所の補修・修理 ②管路パトロール・・・管路埋設位置の道路上の漏水や弁栓類の動作確認等						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	工業用水道事業会計	款	工業用水道事業費用	項	営業費用	目	配水及び給水費ほか
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費 (千円) 【R6 決算】	漏水修繕委託		2,392
予算 (千円)	事業費計	4,730	7,099	5,358					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	4,730	7,099	5,358					
決算 (千円)	事業費計	468	3,107			主な取組 内容 【R6】	・漏水等の修繕 ・弁栓樹の取替えや高さ調整 ・管路パトロール		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	468	3,107						
	(執行率)	10%	44%						
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1		特記 事項	漏水修繕や弁栓樹の調整が当初の想定よりも少なかったため。		
	その他								
	合計	0.1	0.1	0.1					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	漏水を伴う修繕の受付後1ヶ月以内対応率		目標	100	100	100	100	漏水や不具合箇所を職員自身が積極的に修繕することで、迅速な対応につながった。	
			実績	100	100				
	現状維持	%	達成率	100.0%	100.0%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	不具合箇所の修繕に迅速に対応し、水道水を安定して供給することができたため。							
課題	特に無し					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	今後も水道水の安定供給のため、迅速な修繕対応を行っていく。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管路維持管理担当	連絡先	989-8473
------	-------	-----	------------	-----	----------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	(上水)料金関連業務	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	2:委託	
51212							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画 (実施計画)	総合計画 (笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる		—	—			
施策	上水道等の整備		—	—			
主な取組	上水道等の建設・維持	根拠法令	計量法第2条第4項、第16条第1項、第72条第2項 計量法施行令第2条、第18条				
取組みの柱	施設の維持管理等						
目的・背景	水道料金を算出するための重要な給水装置である水道メーターを計画的に取替える。 水道メーターは計量法により使用期限が8年と定められており、検定満期までに取替える必要がある。						
対象・内容	検定満期や故障により取替を予定している水道メーターを企業局で購入し、取替業務を松山市管工事業協同組合に委託している。 取替作業は、組合員の水道業者がお客様に対し、メーター取替の案内文書を事前に投函してから行っている。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	水道事業会計	款	水道事業費用ほか	項	営業費用ほか	目	配水及び給水費ほか
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費 (千円) 【R6 決算】	メーター修理及び取替等		167,810
予算 (千円)	事業費計	249,700	285,739	250,304			メーター購入		62,871
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	249,700	285,739	250,304					
決算 (千円)	事業費計	205,509	249,986			主な取組 内容 【R6】	計画的な水道メーターの取替え 取替件数: 25,361件		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	205,509	249,986						
	(執行率)	82%	87%						
人役	正規職員	1.4	1.4	1.4		特記 事項			
	その他								
	合計	1.4	1.4	1.4					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	水道メーターの取替件数		目標	27,636	27,375	25,098	26,671	閉栓及び中止で取替えが不要となったものを除き、計画的に取替えることができた。	
			実績	24,929	25,361				
	現状維持	件	達成率	90.2%	92.6%				
成果指標	検定満期までに取替できなかった水道メーター数		目標	0	0	0	0	水道メーターを検定満期までにすべて取り替えることができた。	
			実績	0	0				
	現状維持	個	達成率	100.0%	100.0%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	検定満期を迎える水道メーターを計画的かつ確実に取替えることができたため。							
課題	特に無し					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	今後も検定満期までに確実に水道メーターを取替えていく必要がある。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管路維持管理担当	連絡先	989-9473
------	-------	-----	------------	-----	----------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	(簡水・中島)料金関連業務	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	2:委託	
51212							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画 (実施計画)	総合計画 (笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる		－	－			
施策	上水道等の整備		－	－			
主な取組	上水道等の建設・維持	根拠法令	計量法第2条第4項、第16条第1項、第72条第2項 計量法施行令第2条、第18条				
取組みの柱	施設の維持管理等						
目的・背景	水道料金を算出するための重要な給水装置である水道メーターを計画的に取替える。 水道メーターは計量法により使用期限が8年と定められており、検定満期までに取替える必要がある。						
対象・内容	検定満期や故障により取替を予定している水道メーターを企業局で購入し、取替業務を松山市管工事業協同組合に委託している。 取替作業は、組合員の水道業者がお客様に対し、メーター取替の案内文書を事前に投函してから行っている。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	簡易水道事業会計	款	中島地区簡易 水道事業費用ほか	項	営業費用ほか	目	配水及び給水費 ほか
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な 経費 (千円) 【R6 決算】	メーター修理及び取替等		1,983
予算 (千円)	事業費計	782	3,756	8,054			メーター購入		855
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	782	3,756	8,054					
決算 (千円)	事業費計	524	2,979			主な 取組 内容 【R6】	計画的な水道メーターの取替え 取替件数:322件		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	524	2,979						
	(執行率)	67%	79%						
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1		特記 事項			
	その他								
	合計	0.1	0.1	0.1					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	水道メーターの取替件数		目標	52	368	669	300	閉栓及び中止で取替えが不要となったものを除き、計画的に取替えることができた。	
			実績	20	322				
	現状維持	件	達成率	38.5%	87.5%				
成果指標	検定満期までに取替できなかった水道メーター数		目標	0	0	0	0	水道メーターを検定満期までにすべて取り替えることができた。	
			実績	0	0				
	現状維持	個	達成率	100.0%	100.0%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	検定満期を迎える水道メーターを計画的かつ確実に取替えることができたため。							
課題	特に無し					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	今後も検定満期までに確実に水道メーターを取替えていく必要がある。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管路維持管理担当	連絡先	989-9473
------	-------	-----	------------	-----	----------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	(簡水・北条)料金関連業務	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	2:委託	
51212							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画 (実施計画)	総合計画 (笑顔プログラム)	総合戦略		市長公約
政策	快適な生活基盤をつくる		－	－	－	－	
施策	上水道等の整備						
主な取組	上水道等の建設・維持	根拠法令	計量法第2条第4項、第16条第1項、第72条第2項 計量法施行令第2条、第18条				
取組みの柱	施設の維持管理等						
目的・背景	水道料金を算出するための重要な給水装置である水道メーターを計画的に取替える。 水道メーターは計量法により使用期限が8年と定められており、検定満期までに取替える必要がある。						
対象・内容	検定満期や故障により取替を予定している水道メーターを企業局で購入し、取替業務を松山市管工事事業協同組合に委託している。 取替作業は、組合員の水道業者がお客様に対し、メーター取替の案内文書を事前に投函してから行っている。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	簡易水道事業会計	款	北条地区簡易 水道事業費用ほか	項	営業費用ほか	目	配水及び給水費 ほか
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な 経費 (千円) 【R6 決算】			
予算 (千円)	事業費計	121	16	44					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	121	16	44					
決算 (千円)	事業費計	69	11			主な 取組 内容 【R6】			
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	69	11						
	(執行率)	57%	69%						
人役	正規職員	0.0	0.0	0.0		特記 事項			
	その他								
	合計	0.0	0.0	0.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	水道メーターの取替件数		目標	10	0	3	3	実績なし	
			実績	9	－				
	現状維持	件	達成率	90.0%	－				
成果指標	検定満期までに取替できなかった水道メーター数		目標	0	0	0	0	実績なし	
			実績	0	－				
	現状維持	個	達成率	100.0%	－				
事業評価	評価	その他							
	理由	事案発生しなかったため。							
課題	特に無し					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	今後も検定満期までに確実に水道メーターを取替えていく必要がある。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管路維持管理担当	連絡先	989-9473
------	-------	-----	------------	-----	----------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	(工水)料金関連業務	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	2:委託	
51212							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画 (実施計画)	総合計画 (笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる		－	－			
施策	上水道等の整備		－	－	－	－	
主な取組	上水道等の建設・維持	根拠法令	計量法第2条第4項、第16条第1項、第72条第2項 計量法施行令第2条、第18条				
取組みの柱	施設の維持管理等						
目的・背景	使用水量を確認するための水道メーターや流量計の取替え及び突発修繕に対応する。 計量法で口径350ミリ以下の水道メーターは使用期限が8年と定められているため、検定満期までに取替える必要がある。(対象:2箇所) 口径400ミリ以上の流量計には計量法が適用されないため、突発的な修繕の必要が生じた場合に対応する。(対象:5箇所)						
対象・内容	検定満期や故障により取替を予定している水道メーターを企業局で購入し、取替業務を松山市管工事事業協同組合に委託している。 取替作業は、組合員の水道業者がお客様に対し、メーター取替の案内文書を事前に投函してから行っている。 使用期限が無い流量計は、突発的な故障があった場合に製造業者に修繕を依頼する。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	工業用水道事業会計	款	工業用水道 事業費用ほか	項	営業費用ほか	目	配水及び給水費 ほか
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な 経費 (千円) 【R6 決算】	メーター修理及び取替等		328
予算 (千円)	事業費計	1,018	284	221					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	1,018	284	221					
決算 (千円)	事業費計	382	328			主な 取組 内容 【R6】	・流量計の突発修繕		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	382	328						
	(執行率)	38%	115%						
人役	正規職員	0.1	0.1	0.0		特記 事項	当初の想定より修繕の規模が大きかったため		
	その他								
	合計	0.1	0.1	0.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	突発的な修繕が生じた場合の3か月以内対応率	目標	100	100	100	100	流量計の突発的な修繕に早急に対応できた。	
		実績	—	100				
		現状維持	%	達成率	—	100.0%		
		目標						
		実績						
事業評価	評価	その他						
	理由	流量計の突発的な修繕を適切に行い、使用水量を正確に確認することができたため。						
課題	特に無し				今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	今後も流量計の突発的な修繕に対応していく必要がある。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管理計画担当	連絡先	989-8472
------	-------	-----	------------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	(上水)地図情報・図面管理等(水道管路管理センター分)	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	2:委託	
51212							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる		－	－			
施策	上水道等の整備						
主な取組	上水道等の建設・維持	根拠法令	水道法第22条の3				
取組みの柱	施設の維持管理等						
目的・背景	上水道管路の管理用図面や工事完成図面を水道台帳管理システムとして運用している。 これにより、上水道の地図や図面、それに付随した台帳や申請書等をコンピュータシステムで一元管理ができ、さらに検索・集計・分析といった付加機能を設けることで、上水道の地図や図面を利用する業務を省力化・高度化している。						
対象・内容	システムで管理する上水道に関する台帳を運用・更新して、地図を利用する業務を下支えするとともに、市民からの関連する申請処理の迅速化を継続させる。 ・水道台帳管理システムの運用と台帳データの更新						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な 経費 (千円) 【R6 決算】	地図情報システムの維持 管理		39,944
予算 (千円)	事業費計	58,152	45,250	41,438					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	58,152	45,250	41,438					
決算 (千円)	事業費計	49,425	39,944			主な 取組 内容 【R6】	・水道台帳管理システムの運用と台帳デー タの更新		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	49,425	39,944						
	(執行率)	85%	88%						
人役	正規職員	1.1	1.1	1.1		特記 事項			
	その他								
	合計	1.1	1.1	1.1					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和10年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	データ更新回数		目標	9	10	10	10	定期的に報告会を開催することにより、業務の進捗を管理することができた。	
			実績	9	10				
	現状維持	回	達成率	100.0%	100.0%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	水道台帳管理システムの運用及び台帳データの更新に関する委託業務が、当初予定していた工程を順守し、満足する成果をあげることができたため。							
課題	特に無し					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	上水道の地図や図面に関する情報を迅速に提供できており、関連する業務(工事・維持管理等)の省力化・高度化が図れているため。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管理計画担当	連絡先	989-8472
------	-------	-----	------------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	(簡水・中島)地図情報・図面管理等(水道管路管理センター分)	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	2:委託	
51212		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略		市長公約
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		—	—	—	—	
政策	快適な生活基盤をつくる						
施策	上水道等の整備	根拠法令	水道法第22条の3				
主な取組	上水道等の建設・維持						
取組みの柱	施設の維持管理等						
目的・背景	簡易水道管路の管理図面や工事完成図面を水道台帳管理システムとして運用している。 これにより、簡易水道の地図や図面、それに付随した台帳や申請書等をコンピュータシステムで一元管理でき、さらに検索、集計、分析といった付加機能を設けることで、簡易水道の地図や図面を利用する業務を、省力化・高度化している。						
対象・内容	システムで管理する簡易水道に関する台帳を運用・更新して、地図を利用する業務を下支えするとともに、市民からの関連する申請処理の迅速化を継続させる。 ・水道台帳管理システムの運用と台帳データの更新						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	簡易水道事業会計	款	中島地区簡易水道事業費用	項	営業費用	目	総係費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費(千円) 【R6決算】	地図情報システムの維持管理		160
予算 (千円)	事業費計	1,100	565	262					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	1,100	565	262					
決算 (千円)	事業費計	772	160			主な取組内容 【R6】	・水道台帳管理システムの運用と台帳データの更新		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	772	160						
	(執行率)	70%	28%						
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1		特記事項	当初想定より中島地区の入力案件が少なかったため。		
	その他								
	合計	0.1	0.1	0.1					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和10年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	データ更新回数		目標	9	10	10	10	定期的に報告会を開催することにより、業務の進捗を管理することができた。	
			実績	9	10				
	現状維持	回	達成率	100.0%	100.0%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	水道台帳管理システムの運用及び台帳データの更新に関する委託業務が、当初予定していた工程を順守し、満足する成果をあげることができたため。							
課題	特に無し					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	上水道の地図や図面に関する情報を迅速に提供できており、関連する業務(工事・維持管理等)の省力化・高度化が図れているため。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管路維持管理担当	連絡先	989-8473
------	-------	-----	------------	-----	----------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	(上水)漏水防止対策事業(水道管路管理センター分)	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	2:委託	
53323							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	豊かな自然と共生する		－	－			
施策	節水型都市づくりの推進						
主な取組	水資源の有効利用	根拠法令	水道ビジョンまつやま2019				
取組みの柱	漏水防止対策						
目的・背景	水資源に恵まれていない本市では、水道管の漏水防止を水資源開発の一環として位置づけており、水道管路の漏水調査により、漏水を早期発見し修繕することで、水資源の有効活用を図ることを目的としている。						
対象・内容	上水道の水道施設を対象とし、老朽化が懸念される路線を重点的に漏水調査する。 (令和5年度末 管路延長(導・送・配) 約2,277km) ①戸別音聴調査・・・家庭内のメーターに音聴棒をあて、漏水音の有無を調査 ②路面音聴調査・・・漏水探知器を使用して、埋設管の漏水音を路面上から調査 ③相関式調査・・・漏水箇所を挟む2点間にセンサーを設置し、漏水音が伝わる時間差により漏水地点を特定						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	配水及び給水費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な 経費 (千円) 【R6 決算】	給水装置の改善		4,432
予算 (千円)	事業費計	69,720	4,695	21,834					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	69,720	4,695	21,834					
決算 (千円)	事業費計	67,904	4,582			主な 取組 内容 【R6】	給水装置の改善		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	67,904	4,582						
	(執行率)	97%	98%						
人役	正規職員	2.0	0.2	1.0		特記 事項			
	その他								
	合計	2.0	0.2	1.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	漏水調査で見つけた配水管の漏水量		目標	4.2	－	4.2	4.2	漏水調査はR6年度は実施していない	
			実績	2.4	－				
	現状維持	m3/h	達成率	57.1%	－				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	その他							
	理由	給水装置の改善により漏水を未然に防止することで、水資源の有効活用を図ることができた。							
課題	特に無し					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	今後も水道水の安定供給のため、漏水の早期発見に努める。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管路維持管理担当	連絡先	989-8473
------	-------	-----	------------	-----	----------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	(簡水・中島)漏水防止対策事業(水道管路管理センター分)	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	2:委託	
53323							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	豊かな自然と共生する		—	—			
施策	節水型都市づくりの推進			—	—		
主な取組	水資源の有効利用	根拠法令					
取組みの柱	漏水防止対策						
目的・背景	水資源に恵まれていない本市では、水道管の漏水防止を水資源開発の一環として位置づけており、水道管路の漏水調査により、漏水を早期発見し修繕することで、水資源の有効活用を図ることを目的としている。						
対象・内容	中島地区簡易水道の水道施設を対象とし、老朽化が懸念される路線を重点的に漏水調査する。 (令和5年度末 管路延長(導・送・配) 約106km) ①戸別音聴調査・・・家庭内のメーターに音聴棒をあて、漏水音の有無を調査 ②路面音聴調査・・・漏水探知器を使用して、埋設管の漏水音を路面上から調査 ③相関式調査・・・漏水箇所を挟む2点間にセンサーを設置し、漏水音が伝わる時間差により漏水地点を特定						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	簡易水道事業会計	款	中島地区簡易水道事業費用	項	営業費用	目	配水及び給水費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費(千円) 【R6決算】			
予算 (千円)	事業費計	423	494	538					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	423	494	538					
決算 (千円)	事業費計	0	0			主な取組内容 【R6】			
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	0	0						
	(執行率)	0%	0%						
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1		特記事項 <td colspan="3" rowspan="3">想定していた配水管布設替等工事に伴う給水装置の改良等が発生しなかったため。</td>	想定していた配水管布設替等工事に伴う給水装置の改良等が発生しなかったため。		
	その他								
	合計	0.1	0.1	0.1					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	漏水調査で見つけた配水管の漏水量		目標	4.2	－	4.2	4.2	漏水調査はR6年度は実施していない	
			実績	2.4	－				
	現状維持	m3/h	達成率	57%	－				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	その他							
	理由	対象事案が発生しなかったため。							
課題	特に無し					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	今後も水道水の安定供給のため、漏水の早期発見に努める。